

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年6月20日(2013.6.20)

【公開番号】特開2012-257314(P2012-257314A)

【公開日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2012-055

【出願番号】特願2012-185846(P2012-185846)

【国際特許分類】

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 W 88/02 (2009.01)

H 04 W 52/02 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 5 4 2

H 04 Q 7/00 6 4 5

H 04 Q 7/00 4 2 2

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月1日(2013.5.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ機器(UE)の無線リソース制御(RRC)構成を制御するために、ネットワーク要素によって実行される方法であって、該方法は、

該UEからの選好指標を該ネットワーク要素において受信することであって、該選好指標は、RRC構成の選好に関連している、ことと、

該UEに関連付けられた少なくとも1つの無線リソースパラメータを決定することと、

該受信された選好指標および該少なくとも1つの決定された無線リソースパラメータに基づいて、該UEの該RRC構成を調整するか否かを決定することとを含む、方法。

【請求項2】

前記少なくとも1つの無線リソースパラメータは、不連続受信(DRX)時間値を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記少なくとも1つの無線リソースパラメータは、無線アクセスペアラに対するサービスの質(QoS)である、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記QoSが双方向である場合、前記UEをよりバッテリ効率の良いRRC構成に遷移させることを前記ネットワーク要素において控えることをさらに含む、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記UEのRRC構成を調整することが決定されると、前記方法は、該UEのRRC構成を調整するためにメッセージを送信することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

RRC接続を維持している間に、無線リソースを解放するためにメッセージを前記UEに送信することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

前記 U E をアイドルモードに遷移させるために、 R R C 解放メッセージを該 U E に送信することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記 U E に割り当てられた無線リソースのデータ転送速度の割り当てを変更することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記選好指標は、電力消費に関連付けられている、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

少なくとも 1 つのプロセッサを含むユーザ機器 (U E) の無線リソース制御 (R R C) 構成を制御するためのネットワーク要素であって、該少なくとも 1 つのプロセッサは、該 U E からの選好指標を受信することであって、該選好指標は、 R R C 構成の選好に関連している、ことと、

該 U E に関連付けられた少なくとも 1 つの無線リソースパラメータを決定することと、該受信された選好指標および該少なくとも 1 つの決定された無線リソースパラメータに基づいて、該 U E の該 R R C 構成を調整するか否かを決定することとを行いうように構成されている、ネットワーク要素。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つの無線リソースパラメータは、不連続受信 (D R X) 時間値を含む、請求項 1 0 に記載のネットワーク要素。

【請求項 12】

前記少なくとも 1 つの無線リソースパラメータは、無線アクセスペアラに対するサービスの質 (Q o S) である、請求項 1 0 に記載のネットワーク要素。

【請求項 13】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、前記 Q o S が双方向である場合、前記 U E をよりバッテリ効率の良い R R C 構成に遷移させることを控えるようにさらに構成されている、請求項 1 2 に記載のネットワーク要素。

【請求項 14】

前記 U E の R R C 構成を調整することが決定されると、前記少なくとも 1 つのプロセッサは、該 U E の R R C 構成を調整するためにメッセージを送信するようにさらに構成されている、請求項 1 0 に記載のネットワーク要素。

【請求項 15】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、 R R C 接続を維持している間に、無線リソースを解放するためにメッセージを前記 U E に送信するようにさらに構成されている、請求項 1 0 に記載のネットワーク要素。

【請求項 16】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、前記 U E をアイドルモードに遷移させるために、 R R C 解放メッセージを該 U E に送信するようにさらに構成されている、請求項 1 0 に記載のネットワーク要素。

【請求項 17】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、前記 U E に割り当てられた無線リソースのデータ転送速度の割り当てを変更するようにさらに構成されている、請求項 1 0 に記載のネットワーク要素。

【請求項 18】

前記選好指標は、電力消費に関連付けられている、請求項 1 0 に記載のネットワーク要素。